



「さ、ひっくり返そう」

これは、2020年の新春に、新聞や店内ポスター等で公開された、ある百貨店の広告のタイトルで、当時、話題になりました。この広告には、次のようなことが書かれていました。

大逆転は、起こりうる。
わたしは、その言葉を信じない。
どうせ奇跡なんて起こらない。
それでも人々は無責任に言うだろう。
小さな者でも大きな相手に立ち向かえ。
誰とも違う発想や工夫を駆使して闘え。
今こそ自分を貫くときだ。
しかし、そんな考え方は馬鹿げている。
勝ち目のない勝負はあきらめるのが賢明だ。
わたしはただ、為す術もなく押し込まれる。
土俵際、もはや絶体絶命。

そのまま読むと、何だかネガティブな文章のようですが、その下にはこう書かれています。
「ここまで読んでくださったあなたへ。文章を下から上へ、一行ずつ読んでみてください。逆転劇が始まります。」

一行ずつ逆さに読むと、こうなります。

土俵際、もはや絶体絶命。
わたしはただ、為す術もなく押し込まれる。
勝ち目のない勝負はあきらめるのが賢明だ。
しかし、そんな考え方は馬鹿げている。
今こそ自分を貫くときだ。
誰とも違う発想や工夫を駆使して闘え。
小さな者でも大きな相手に立ち向かえ。
それでも人々は無責任に言うだろう。
どうせ奇跡なんて起こらない。
わたしは、その言葉を信じない。
大逆転は、起こりうる。

この広告に込めた思いについて、担当者の方は、次のようなことを話しておられるそうです。
「私たちがめざす理想のライフスタイルです。生き方すべてにおいて、周囲からのさまざまな制約にとらわれてしまうのではなく、あなたらしくいてくださいというメッセージです。逆境にあっても前向きに生きる象徴的なお客さま像＝『わたし』として、今回の広告の中の主人公としています。私たちは、そうした逆境に負けずに、自分らしさを追求するすべての方々に応援していきたいと考えています。」

中学生の皆さんの生活の中で、きっと、思うようにならないことがありますよね。私たち大人にも、たくさんあります。上の言葉は、そんな時に元気をくれる言葉かもしれません。もしよかったら、進路や部活動などで悩んだときに、思い出してみてください。前向きになれるパワーが湧いてくるかもしれませんよ！